

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性													
事業名	災害廃棄物処理事業												
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課				所属長	井上 和成						
会計情報	事業コード	540145	款	03 民生費	項	04 災害救助費	目	01 災害救助費	会計	01 一般会計	決算付属資料	146	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成29年度	終了予定年度	令和元年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画・福知山市災害廃棄物処理計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	平成30年7月豪雨及び台風24号の被害により発生した災害廃棄物を速やかに撤去・処分し、市民の生活環境保全を行う。								
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.2				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (工事請負)								
委託先・実施主体等	業務委託:福知山環境事業協同組合ほか6者、工事請負:株式会社今井工務店ほか1者								
事業概要 (箇条書き)	各被災箇所において指定された臨時集積所に集まった災害廃棄物を環境パークまで収集運搬し、分別・処分を行う。また、全壊(7月豪雨については半壊を含む。)の被害を受けた住家屋等について、所有者からの申請に基づき、市が撤去・処分工事をを行い、既に自費で撤去・処分したものに対しては、その費用を償還する。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	722	焼却用電気・薬品代						
	役務費	53	家電リサイクル処理手数料						
	工事請負費	11,976	被災家屋撤去工事(石本地区・下佐々木地区)						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0	0	0	0				
	② 補正予算	60,900	0	0	0				
	③ 繰越予算	△ 26,441	26,441	0	0				
	前年度繰越	0	26,441	0	0				
	次年度繰越	△ 26,441	0	0	0				
小計(①~③)	34,459	26,441	0	0					
予算財源内訳	① 一般財源	17,229	13,221	0	0				
	② 国支出金	17,230	13,220	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	260	0	0	0				
	② 配当予算	34,719	26,441	0	0				
	③ 執行額	34,719	12,750	0	0				
	④ 執行率	100.0%	48.2%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.87/0	0.20 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	6,960	1,600	0	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	41,679	14,350	0	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	災害廃棄物処理事業(繰越明許費分)	種類	民生費国庫補助金	実績金額	2,486	決算付属資料	18	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	生活環境状況		保全	保全	保全 / 保全	/ -	-		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	災害ごみの処理量	t	673 / 673	1,514 / 1,804	947 / 947	/ -	-		
	単位あたりコスト		10.51	22.90	13.46				
	単位あたりコスト		/	/	/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・災害ごみの処理を迅速に行うことは、生活環境を衛生的に保ち、被災市民が早急に通常生活に戻るために必要性が高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	・災害応援協定を締結している収集業者に委託することにより、迅速かつ効率的に処理を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	・災害ごみ全てを迅速に処理すること及び被災家屋についても迅速に処理を行ったことで、市民生活の早期復旧と環境保全が図れた。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>臨時集積所に排出されたごみや、直接搬入されたごみについては、迅速かつ適正に処分できた。しかし、被災家屋の撤去・処分については、被災者からの申請期限である10月末日を待ってからの工事発注準備となり、次年度へ繰り越す必要が生じた(令和元年度完了)。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>災害ごみの処理については、被災自治会への連絡、臨時集積所の設置、収集業者の確保、便乗ごみ排出防止対策等について、災害発生直後からいかに迅速に行動できるかにかかっている。いざという時に素早く対応できるよう、災害廃棄物処理計画や災害廃棄物処理マニュアルについて関係職員が研究し、熟知しておくことや、各自治会等に対して災害ごみ排出方法を周知しておく必要がある。</p>		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>平成30年度発生災害に関する災害廃棄物処理事業は令和元年度で終了した。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性						
事業名	清掃管理一般事業					
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課			所属長	井上 和成
会計情報	事業コード	540119	款	04 衛生費	項	02 清掃費
					目	01 清掃総務費
					会計	01 一般会計
					決算付属資料	160
					頁	
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する		
計画期間	開始年度	昭和50年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	
根拠法令等						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合					
関連事業						

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	廃棄物処理等の市民サービスを充実させるために、環境パークの運営に関する一般行政事務を円滑に進めることを目的としている。 一般事務に要する予算を一括することで、円滑な予算管理が進み事務の効率化を進める。		
対象者	全市民	対象者数	77,122
		単位あたりコスト	0.5
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()		
委託先・実施主体等			
事業概要 (簡易書き)	・環境施策に関する調査回答、連絡調整など、全般的な事務を行った。(課の庶務、予算の管理、執行) ・全国都市清掃会議の年会費の負担、旅費など全般に渡る事務的経費を一括して賄う。		
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	旅費	117	普通旅費
	需用費	1,084	消耗品費、印刷製本費
	役務費	945	電話・郵便代
	使用料及び賃借料	868	コピー機リース料
	負担金補助及び交付金	97	協会年会費

III 予算執行状況						
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	3,653	3,301	2,814	3,125	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①～③)	3,653	3,301	2,814	3,125		
予算財源内訳	① 一般財源	3,653	3,301	2,814	2,218	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	907	
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0	
	② 配当予算	3,653	3,301	0	0	
	③ 執行額	3,330	3,110	0	0	
	④ 執行率	91.2%	94.2%			
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	4.8/0.39	4.73 / 0.39	4.73 / 0.39	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	39,375	38,815	38,815	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	42,705	41,925	38,815			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	文書処理件数	件	885 / 700	826/700	886 / 700	/ 700	700以下
		単位あたりコスト	4.04	4.00	3.51		
			/	/	/	/	
		単位あたりコスト					

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 環境行政事務の円滑な実施のために必要な事業であり、市民サービスの充実に繋がっている。事務を進める上で必要な事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> コスト削減に努めることが必要であり、最低限の経費で済むよう事務の効率化などに心がけている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 活動実績は文書処理件数としている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	円滑な事務執行や、市民サービスの充実という目標の達成状況を評価する適切な指標の設定が難しい。【定性的評価】		
これまでの課題及び今後の方向性	無駄をなくすため、必要な事務処理と必要な経費の見極めを行い、経費節減に努める。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> 無駄をなくすため、効率的な事務執行による経費節減に努める。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	不法投棄防止パトロール事業												
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課				所属長	井上 和成						
会計情報	事業コード	540108	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	160	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成22年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	市街地外周部や山間部での不法投棄が後を絶たず、地域環境への影響が懸念される。不法投棄の防止には、早期発見・早期対策が必要不可欠であるため、巡回パトロールとごみの回収を行うことにより、不法投棄防止対策の充実と市民生活の安心安全を図る。		
対象者	全市民	対象者数	77,122
		単位あたりコスト	0.1
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()		
委託先・実施主体等	公益社団法人福知山市シルバー人材センター・社会福祉法人しあわせネットワーク		
事業概要 (簡潔書き)	不法投棄が多い重点監視地点を中心に巡回パトロールを実施し、不法投棄されたごみを処理する。また、回収した不法投棄物の内容を調査し、不法投棄者の特定につながる物を発見した場合は、警察と連携して注意・指導を行う。		
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	需用費	50	不法投棄防止看板
	委託料	3,965	不法投棄防止パトロール委託

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	5,179	4,004	4,037	4,049				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	5,179	4,004	4,037	4,049					
予算財源内訳	① 一般財源	2,590	2,002	2,019	2,025				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	2,589	2,002	2,018	2,024				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	36	0	0				
	② 配当予算	5,179	4,040	0	0				
	③ 執行額	5,178	4,015	0	0				
	④ 執行率	100.0%	99.4%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.17/0.04	0.18 / 0.04	0.18 / 0.04	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,460	1,540	1,540	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,638	5,555	1,540						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	不法投棄防止パトロール事業(きょうと地域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	実績金額	1,867	決算付属資料	26	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	回収量	t	8 / 0	7 / 0	6 / 0	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	パトロール回数	回	234 / 234	236 / 236	218 / 218	/ 218	218
	単位あたりコスト		22.13	21.90	18.42		
			/	/	/	/	
単位あたりコスト							

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイ捨てを含めた不法投棄の防止は生活環境の保全のためには必要性が高い。 ・自治会等による地域美化活動では、回収しきれない。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標、活動目標は最終的に不法投棄が無くなることを目標としている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	成果目標、活動目標は最終的に不法投棄が無くなることを目標としている。		
これまでの課題及び今後の方向性	不法投棄が無くなることを目標としているが、現状は、回収と再発の繰り返しであり、効果的な対策を検討しつつ、生活環境の保全のためには、パトロール活動により、回収を継続する必要がある。 令和元年度からパトロール日数を縮小することで業務の効率化を図り、これによる成果の検証を行っている。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	業務委託契約の基となる設計積算内容について、より実態に見合った設計内容となるよう継続して検討する。 令和2年度から長期継続契約に変更した。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	資源ごみ集団回収報奨事業												
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課				所属長	井上 和成						
会計情報	事業コード	540113	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	160	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成3年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	福知山市資源ごみ集団回収団体報奨金支給要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	各種市民団体の自主的な資源ごみの集団回収により、環境パークへ持ち込まれるごみ量が減少し、処理費用の削減が図られている。PTA、子ども会、老人会などの団体による回収活動を通じて、子どもから高齢者まで、すべての人がごみの減量・分別・リサイクルの必要性を実感し、環境問題の大切さを認識している循環型社会のまちづくりを実現する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.1								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	登録団体96団体(令和元年度)												
事業概要 (簡条書き)	営利を目的としない団体(PTA、子ども会、自治会など)による資源ごみ(新聞、雑誌、ダンボール、空き缶、廃食用油など)の集団回収に対し、資源ごみ1kgあたり3円(廃食用油の場合は1リットルあたり3円)の報奨金を支給することで市民の自主的な活動を後押しし、ごみの減量、リサイクルを進める。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容									
	報償費	5,267		資源ごみ集団回収団体報奨金									

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	6,258	5,475	4,928	6,373
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①~③)	6,258	5,475	4,928	6,373	
予算財源内訳	① 一般財源	6,258	2,738	2,464	3,187
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	2,737	2,464	3,186
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0
	② 配当予算	6,258	5,475	0	0
	③ 執行額	5,538	5,267	0	0
	④ 執行率	88.5%	96.2%		
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.12/0	0.13 / 0.00	0.13 / 0.00	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	960	1,040	1,040	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,498	6,307	1,040		

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	資源ごみ集団回収報奨事業(きょうと地域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	実績金額	2,450	決算付属資料	26	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	リサイクル率	%	17.5 / 20.0	17.3 / 22.6	16.4 / 25.3	/ 25.0	25.0
年間1人当たりごみ排出量	kg	147 / 151	154 / 146	156 / 141	/ 138	138	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	資源ごみ回収量	t	1,902 / 2,774	1,846 / 2,809	1,756 / 2,843	/ 2,882	2,882
	単位あたりコスト		4.00	3.00	3.00		
			/	/	/	/	
単位あたりコスト							

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会、PTAなど多くの団体が登録しており、この制度は市民に定着している。 ・この事業による回収量は、市全体の再資源化量に大きな割合を占めている。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・集団回収を行わない場合、資源ごみの搬入量が増加するため、処理作業量・施設稼働量の増加、保管場所の増設等による経費が必要となる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理量の減少やリサイクル率上昇が重要であり、明確に把握できる指標である。 ・他の多くの市町村でも実施されており、その取組みを参考にしている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	市民による積極的な集団回収により、環境パークへのごみの持込み量を減らすことに貢献しており、処理費用の削減やリサイクル率の向上につながっているが、目標達成のためには回収量の増加が必要であるが、年々減少傾向にあるため、活動意欲を高めるための啓発等の方策を検討しなければならない。		
これまでの課題及び今後の方向性	資源ごみ回収を実施する団体が減少傾向にあるため、実施団体の増加や環境意識の向上を目指しながら、報奨金単価について、回収量、引き取り価格、及び他市町村の状況から総合的に判断し、最適なバランスについて検討する。平成30年度に、報奨金単価を1kg当たり4円から3円に変更した。これに伴う実施状況の変化や買い取り市場価格についてデータを収集し、これらのデータを基に今後の方向性を検討する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性													
事業名	リサイクル啓発事業(令和2年度から「3R推進事業」)												
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課				所属長	井上 和成						
会計情報	事業コード	540131	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	160	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	家具等の修理再生品の販売及びリサイクル体験教室を通じて、3R(スリーアール)のリデュース(ごみを減らす)・リユース(くり返し使う)・リサイクル(資源として再生利用する)に対する市民の意識向上を図り、多くの市民が3Rに取り組むことで、循環型社会形成の意識が向上した社会を実現する。												
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.1								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												

委託先・実施主体等	公益社団法人福知山市シルバー人材センター・エコ美遊												
-----------	---------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業概要 (簡潔書き)	1 環境パークに持ち込まれた再生利用可能な廃棄物を、修理再生し、リサイクルプラザで展示販売する。 ① 展示販売品 ② 修理再生家具等の販売 ③ 衣類などの無償譲渡 2 環境パークに持ち込まれた再生利用可能な廃棄物を活用し、リサイクルプラザ2階の体験コーナーで、3Rの重要性について学習後、実際にガラス細工や布リフォームなどを体験してもらい、家庭や地域などで学んだ技術を活用し、ごみの減量化を図ってもらう。												
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容									
	需用費	24	光熱水費									
	役務費	5	保険料									
	委託料	2,447	体験教室・リユースショップ運営委託、家具修理再生委託									
	備品購入費	50	体験教室用備品購入									

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	2,863	2,560	4,114	2,617
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①~③)	2,863	2,560	4,114	2,617	
予算財源内訳	① 一般財源	1,178	844	2,449	957
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	1,198	1,280	1,262	1,308
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	487	436	403	352
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0
	② 配当予算	2,863	2,560	0	0
	③ 執行額	2,721	2,526	0	0
	④ 執行率	95.0%	98.7%		
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.18/0.3	0.10 / 0.30	0.10 / 0.30	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	2,190	1,550	1,550	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,911	4,076	1,550		

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	リサイクル啓発事業(きょうと地域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	実績金額	1,174	決算付属資料	26	頁
	特財名称	リユースショップ	種類	物品売払収入	実績金額	95	決算付属資料	34	頁
	特財名称	体験教室参加者材料費	種類	雑入	実績金額	147	決算付属資料	46	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	リサイクル率	%	17.5 / 20.0	17.3 / 22.6	16.4 / 25.3	/	25.0	25.0
一人当たりごみ排出量	kg	147 / 151	154 / 146	156 / 141	/	138	138	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	家具等の販売数	点	521/320	281/320	320 / 320	/	320	320
	単位あたりコスト		5.66	9.70	7.89			
	体験教室参加者数	人	595/660	582/660	472 / 660	/	660	660
単位あたりコスト		4.95	4.70	5.35				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・体験教室や家具販売には毎回多くの申込みがあり、ニーズはある。リサイクル啓発が目的であり、営利目的の事業者が実施するには適さない事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	・環境パークにはリサイクル可能なものが豊富に集まり、効率よくリサイクル品の提供やリサイクル教室が行える。委託先は、営利を目的としない団体である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	・ごみ処理量の減少やリサイクル率上昇が重要であり、明確に把握できる指標である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> ・修理再生家具等の販売及びリサイクル体験教室は、毎年多くの申込みや参加者があり、リサイクル啓発に一定の役割は果たしていると考えられるが、本事業が、成果指標であるごみの排出量やリサイクル率に対して、どれだけ効果があったのか、判断するのが難しい。 		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のリサイクル意識の向上を促すことが目的であることを意識しながら、事業を進める必要がある。 ・リサイクル品の販売数や体験教室参加者数が目的ではなく、啓発効果の大きさが重要であり、本事業に参加した市民がごみ減量化及びリサイクル意識を更に高める事業内容となるよう、令和元年度より体験教室の冒頭に、教室の目的や3Rの重要性について、映像教材により学習してもらう講習を行う。 ・令和2年度より事業名を「3R推進事業」に変更し、リサイクルだけでなく、ごみの減量化や再利用についても、より一層取り組むこととしている。 		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性						
事業名	ごみ焼却施設修繕事業					
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課			所属長	井上 和成
会計情報	事業コード	540138	款	04 衛生費	項	02 清掃費
					目	02 じん芥処理費
	会計	01 一般会計		決算付属資料	160	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する		
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法、ダイオキシン特別措置法					
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合					
関連事業	廃棄物処理施設等運転管理委託事業、環境パーク運転・維持管理事業					

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	平成12年度から稼働している焼却施設の各機械施設及び電気設備を計画的に改修、整備することで、法令及び公害防止協定の遵守するとともに、施設の延命化を図り廃棄物の適正処理を行う。		
対象者	全市民	対象者数	77,122
		単位あたりコスト	1.3
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()		
委託先・実施主体等	・福知山市内からの燃やすごみを、法令及び公害防止協定を遵守し、適正かつ安全に焼却処理を行う。 ・市民サービスの充実に図るため、ごみ焼却施設の設備について適切に維持修繕を行う。		
事業概要 (簡条書き)			
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	需用費	94,830	ごみ焼却施設燃焼ストーカほか修繕他

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	58,185	75,500	85,390	225,753				
	② 補正予算	0	20,000	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	58,185	95,500	85,390	225,753					
予算財源内訳	① 一般財源	15,885	9,700	21,990	47,609				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	42,300	85,800	63,400	128,600				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 5,139	0	0	0				
	② 配当予算	53,046	95,500	0	0				
	③ 執行額	53,046	94,830	0	0				
	④ 執行率	100.0%	99.3%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.48/0	0.49 / 0.00	0.49 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	3,840	3,920	3,920	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	56,886	98,750	3,920						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	ごみ焼却施設修繕事業(一般廃棄物処理)	種類	衛生債	実績金額	70,800	決算付属資料	50	頁
	特財名称	市庁内ごみ手数料	種類	衛生手数料	実績金額	11,000	決算付属資料	14	頁
	特財名称	下水道(灰・しさ)処理手数料	種類	衛生手数料	実績金額	7,600	決算付属資料	14	頁

IV 業績指標								
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下	協定値以下	/	協定値以下	協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	ごみ焼却量	t	18,931/ 15,298	18,554/ 14,281	20,627 / 13,171	/	12,644	12,644
	単位あたりコスト		4.06	2.90	4.60			
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定を遵守することにより市民生活の安全安心を確保する。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な修繕を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図る。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアする。 活動実績はごみ焼却量。 有効な技術等を常に研究している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の計画的な修繕を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な「ごみ焼却」が行なえた。ごみの焼却処理の過程で発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。		
これまでの課題及び今後の方向性	ごみ焼却を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> プラント施設として独自仕様で建てられた施設であるため、修繕等について随意契約によるものが多いが、汎用性がきく設備の修繕等については、随意契約を行わず、指名競争入札を行いコスト削減に努めた。 施設の老朽化が進行している中で、法令を遵守し、かつ安定したごみ処理を行うため設備の改修工事を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性						
事業名	水処理施設運転・維持管理事業					
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課			所属長	井上 和成
会計情報	事業コード	540142	款	04 衛生費	項	02 清掃費
					目	02 じん芥処理費
	会計	01 一般会計		決算付属資料	160・162	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する		
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合					
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業					

II 事業基礎情報						
事業目的 (あるべき姿)	福知山市環境パーク及び三和町・夜久野町・大江町の最終処分場から流れ込む浸出水を適正に処理するための水処理施設をそれぞれ設置している。その施設で処理された浸出水は、放流水として河川放流をするが、その放流水質は、法令の排出基準及び環境保全協定に定められた基準を遵守しなければならない。そのため、水処理施設の機械・電気設備を計画的な整備修繕を行うとともに、水処理施設の適正かつ安定した稼働と適切な施設管理を図ることを目的とする。					
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.5	
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()					
委託先・実施主体等	(社)福知山市シルバー人材センター、(株)アクアテック 他					
事業概要 (箇条書き)	・不燃物理立処分場から排出される汚水(浸出水)を、公共水域基準及び公害防止協定値以下まで処理するため浸出水処理施設の安定かつ確実な稼働の維持管理を行う。					
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容			
	需用費	21,249	消耗品費、光熱水費、修繕料			
	役務費	276	通信運搬費、浄化槽法定点検手数料			
	委託料	16,354	浸出水処理施設 汚泥管理業務等			

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	39,267	39,086	35,646	101,218				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	39,267	39,086	35,646	101,218					
予算財源内訳	① 一般財源	21,699	16,780	9,334	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	17,568	22,306	26,312	101,218				
決算情報	① 流充用額	5,723	0	0	0				
	② 配当予算	44,990	39,086	0	0				
	③ 執行額	44,965	37,880	0	0				
	④ 執行率	99.9%	96.9%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.35/0	0.21 / 0.00	0.21 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	2,800	1,680	1,680	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	47,765	39,560	1,680						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	下水道(灰・しよ)処理手数料	種類	衛生手数料	実績金額	3,026	決算付属資料	14	頁
	特財名称	市内のごみ手数料	種類	衛生手数料	実績金額	4,291	決算付属資料	14	頁
	特財名称	市外のごみ手数料	種類	衛生手数料	実績金額	2,100	決算付属資料	14	頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下	協定値以下	/ 協定値以下	協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	放流量	t	79,633/ 136,145	77,127/ 136,145	80,926 / 136,145	/ 136,145	完全処理
	単位あたりコスト		0.48	0.58	0.47		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定を遵守することにより市民生活の安全安心を確保する。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な修繕を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図る。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアする。 ・活動実績はごみ処理量。 ・有効な技術等を常に研究している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	排水基準及び公害防止協定を遵守するため水処理施設の適正管理は必要である。施設の適正管理を行うことにより公害防止協定の排水基準を守るうえで有効である。水処理施設放流水の排出基準及び公害防止協定基準を順守できた。		
これまでの課題及び今後の方向性	今後も排水基準及び公害防止協定を遵守するため水処理施設の適正管理を行なう必要がある。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	管理コストの削減を図りつつ、今後も排水基準及び公害防止協定を遵守するため水処理施設の適正管理を行なう。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性						
事業名	環境パーク運転・維持管理事業					
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課			所属長	井上 和成
会計情報	事業コード	540154	款	04 衛生費	項	02 清掃費
					目	02 じん芥処理費
					会計	01 一般会計
					決算付属資料	162
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する		
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合					
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、水処理施設運転・維持管理事業、リサイクルプラザ修繕事業					

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	市民の生活から日常的に排出される廃棄物の処理を行なう上で、施設を良好な状態で維持しなければ、排出されるごみを適切に処理できない。このため、環境パークの施設を安全に保てるよう維持管理に努め市民生活の安全安心を図る。		
対象者	全市民	対象者数	77,122
		単位あたりコスト	3.2
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()		
委託先・実施主体等	(株)福知山クリーンセンター、福知山環境事業協同組合 他		
事業概要 (箇条書き)	・平成12年度より燃やすごみを処理するために、現在のごみ焼却施設の稼働を始め、またリサイクルプラザは平成15年度より稼働を始め、「福知山市環境パーク」として17年が経過した。 ・ごみ処理は、市民生活に密着したライフラインの一部であり、法に則した燃やすごみの完全な処理が、市民の快適な衛生生活を提供することとなる。住民サービスの充実を図るため、機器の運転・維持管理に必要な施設の整備を行う。		
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	賃金	1,329	臨時職員賃金
	需用費	114,644	光熱水費、消耗品費、施設・備品修繕他
	委託料	79,296	施設管理委託、調査委託、その他業務委託
	使用料及び賃借料	10,807	設備賃借、公用車賃借
	工事請負費他	5,868	電話設備更新工事、備品購入、報償費、旅費他

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	210,741	209,551	215,606	231,479				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	210,741	209,551	215,606	231,479					
予算財源内訳	① 一般財源	83,918	80,521	58,349	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	2,160	2,035	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	126,823	126,870	155,222	236,479				
決算情報	① 流充用額	3,098	4,046	0	0				
	② 配当予算	213,839	213,597	0	0				
	③ 執行額	213,683	211,943	0	0				
	④ 執行率	99.9%	99.2%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	2/2.9	3.00 / 2.90	3.00 / 2.90	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	23,250	31,250	31,250	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	236,933	243,193	31,250						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	環境パーク運転・維持管理事業(きょうと地域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	実績金額	7,419	決算付属資料	26	頁
	特財名称	一般廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	83,425	決算付属資料	14	頁
	特財名称	産業廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	58,083	決算付属資料	14	頁

IV 業績指標								
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下	協定値以下	/	協定値以下	協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	廃棄物処理量(焼却、リサイクルプラザ)	t	23,206 / 18,555	22,708 / 17,436	24,689 / 16,457	/	15,801	完全処理
	単位あたりコスト		8.35	9.40	8.58			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定を遵守することにより市民生活の安全安心を確保する。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な修繕を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図る。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアする。 活動実績はごみ処理量。 有効な技術等を常に研究している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の安全、適切な維持管理を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な「廃棄物処理」が行なえた。ごみ処理の過程で発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。		
これまでの課題及び今後の方向性	廃棄物処理を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	環境パークの適正な運転管理を行うとともに、より効率的な施設管理を行い経費節減を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性						
事業名	リサイクルプラザ修繕事業					
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課			所属長	井上 和成
会計情報	事業コード	540155	款	04 衛生費	項	02 清掃費
					目	02 じん芥処理費
	会計	01 一般会計		決算付属資料	162	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する		
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法					
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()					
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合					
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、水処理施設運転・維持管理事業					

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	市民の生活から日常的に排出される廃棄物の再資源化を行なう上で、経年劣化に伴う性能低下が著しいリサイクルプラザの各機械設備部品を計画的に整備することで、リサイクルを適正に行っていく。		
対象者	全市民	対象者数	77,122
		単位あたりコスト	0.5
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()		
委託先・実施主体等	福知山環境事業協同組合		
事業概要 (簡潔書き)	・容器包装プラスチック他の資源ごみの中間処理を行う。 ・法に則した資源ごみの完全な処理は、市民の快適な衛生生活を提供することとなる。 ・住民サービスの充実を図るため、機器の運転・維持管理費を計上し施設の整備を行う。		
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	需用費	27,348	不燃ごみ処理施設破砕圧縮設備ほか修繕他
	委託料	652	不燃物埋立処分場破砕機運転管理業務
	工事請負費	8,249	リサイクルプラザ棟空調設備更新

III 予算執行状況						
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	53,628	41,959	46,077	168,803	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①～③)	53,628	41,959	46,077	168,803		
予算財源内訳	① 一般財源	17,228	3,959	14,277	44,103	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	36,400	38,000	31,800	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	124,700	
決算情報	① 流充用額	△ 2,829	0	0	0	
	② 配当予算	50,799	41,959	0	0	
	③ 執行額	36,558	36,250	0	0	
	④ 執行率	72.0%	86.4%			
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.45/0	0.32 / 0.00	0.32 / 0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	3,600	2,560	2,560	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	40,158	38,810	2,560			

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	リサイクルプラザ修繕事業(旧合併特例)	種類	衛生債	実績金額	26,600	決算付属資料	50	頁
	特財名称	市内のごみ手数料	種類	衛生手数料	実績金額	4,222	決算付属資料	14	頁
	特財名称	市外のごみ手数料	種類	衛生手数料	実績金額	2,000	決算付属資料	14	頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	搬入廃棄物の分別処理		完全処理	完全処理	完全処理	/ 完全処理	完全処理
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	リサイクルプラザ処理量	t	4,275 / 3,257	4,154 / 3,155	4,062 / 3,286	/ 3,157	完全処理
	単位あたりコスト		16.91	8.80	8.92		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定を遵守することにより市民生活の安全安心を確保する。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な修繕を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図る。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアする。 活動実績はごみ処理量。 有効な技術等を常に研究している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の計画的な修繕を行うことにより、市内で発生するリサイクルごみの安定かつ適正な分別処理が行なえた。		
これまでの課題及び今後の方向性	廃棄物を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化が進行している中で、法令を遵守し、かつ安定したリサイクルごみの適正な分別処理を行うため設備の改修工事を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	指定ごみ袋作製事業												
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課				所属長	井上 和成						
会計情報	事業コード	540165	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	162	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成13年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	有料指定ごみ袋の導入(家庭系一般廃棄物の有料化)により、費用負担を軽減しようとするインセンティブが生まれ、ごみの排出量の抑制やリサイクルの促進が期待できる。ごみの減量により、焼却施設や埋立処分場の負荷を減少させることで、延命化を図ることが可能となり、財政負担の軽減につながる。		
対象者	全市民	対象者数	77,122
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()		
委託先・実施主体等			
事業概要 (簡潔書き)	家庭ごみの排出抑制と再資源化の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革のため、有料指定ごみ袋による分別収集を実施し、また、指定ごみ袋を身近な店舗等で購入できるよう、卸売・小売業者に販売を委託し、交付実績に応じて手数料を支払う。		
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	需用費	18,912	指定ごみ袋作製
	役務費	25,500	処理手数料

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	46,631	47,095		42,274		42,420		
	② 補正予算	0	0		0		0		
	③ 繰越予算	0	0		0		0		
	前年度繰越	0	0		0		0		
	次年度繰越	0	0		0		0		
小計(①～③)	46,631	47,095		42,274		42,420			
予算財源内訳	① 一般財源	0	0		0		180		
	② 国支出金	0	0		0		0		
	③ 府支出金	0	0		0		0		
	④ 地方債	0	0		0		0		
	⑤ その他特財	46,631	47,095		42,274		42,240		
決算情報	① 流充用額	298	0		0		0		
	② 配当予算	46,929	47,095		0		0		
	③ 執行額	46,624	44,411		0		0		
	④ 執行率	99.3%	94.3%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.22/0.22	0.23	/	0.22	0.23	/	0.22	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	2,310	2,390		2,390		0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	48,934	46,801		2,390					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	指定ごみ袋処理手数料	種類	衛生手数料	実績金額	44,359	決算付属資料	14	頁
	特財名称	指定ごみ袋広告収入	種類	雑入	実績金額	52	決算付属資料	44	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	年間1人当たりごみ排出量	kg	147 / 151	154 / 146	156 / 141	/ 138	138
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	ごみ収集量(可燃・不燃・プラ)	t	11,997 / 11,435	11,820 / 11,108	11,879 / 10,783	/ 10,487	10,487
	単位あたりコスト		3.94	3.92	3.74		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 国の指針により有料化すべきと明確化されており、排出抑制、再生利用の促進、負担の公平化のために必要性が高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 作製費は、競争入札によりできるだけ安価となるよう努めている。 販売は、民間事業所に委託することで、人件費の削減を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標については「未来創造福知山」基本計画及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	一般廃棄物の減量化目標は達成できていないが、ごみ排出抑制やリサイクルの促進という目的は果している。		
これまでの課題及び今後の方向性	定期的にごみ分別排出の目的や効果、ごみ処理経費等を広報誌やごみ分別パンフレットにより市民に周知し、排出抑制の意識向上に努める。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性													
事業名	ごみ収集運搬事業												
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課				所属長	井上 和成						
会計情報	事業コード	540171	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	162	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	昭和57年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	市民1人当りのごみ排出量の削減を目指すため、市民から排出される家庭系廃棄物(可燃、不燃、容器包装プラスチック、資源ごみ、粗大ごみ等)の分別収集を確実にを行い、衛生的で快適な生活環境を確保する。								
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	6.0				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	(公社)福知山市シルバー人材センター・福知山環境事業協同組合・エコノジャパン(株)・(株)福知山クリーンセンター・(有)福環・福知山環境センター企業組合・(株)アクアテック 安定的で円滑な収集運搬を確実に行うため、適切な市民対応ができる信用・技術・経験を有する業者へ委託する。 ゴミステーションの収集:可燃・不燃・容器プラ4者、資源ごみ3者 粗大ごみ等収集:2者								
事業概要 (箇条書き)									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	委託料	462,309	収集運搬委託						

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	458,759	462,312		476,184		474,072				
	② 補正予算	0	0		0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0		0				
	前年度繰越	0	0		0		0				
	次年度繰越	0	0		0		0				
小計(①~③)	458,759	462,312		476,184		474,072					
予算財源内訳	① 一般財源	289,643	306,736		301,645		381,729				
	② 国支出金	0	0		0		0				
	③ 府支出金	0	0		0		0				
	④ 地方債	0	0		0		0				
	⑤ その他特財	169,116	155,576		174,539		92,343				
決算情報	① 流充用額	△ 662	0		0		0				
	② 配当予算	458,097	462,312		0		0				
	③ 執行額	458,068	462,309		0		0				
	④ 執行率	100.0%	100.0%								
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.31/0.05	0.45	/	0.05	0.45	/	0.05	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	2,605	3,725		3,725		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	460,673	466,034		3,725							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	指定ごみ袋処理手数料	種類	衛生手数料	実績金額	94,231	決算付属資料	14	頁		
	特財名称	粗大ごみ収集手数料	種類	衛生手数料	実績金額	2,285	決算付属資料	14	頁		
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	年間1人当たりごみ排出量	kg	147 / 151	154 / 146	156 / 141	/ 138	138		
	分別不良によるごみ残し数	袋	/	15,533 / 7,800	16,011 / 7,000	/ 6,200	6,200		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	ごみ収集量	t	13,502 / 12,651	13,312 / 12,289	13,332 / 11,929	/ 11,603	11,603		
	単位あたりコスト		34.24	34.40	34.68				
			/	/	/	/			
単位あたりコスト									

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	一般廃棄物の処理は市町村の責務であり、生活環境の保全のために収集業務の必要性は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	技能と経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	成果目標については「未来創造福知山」基本計画及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	一般廃棄物の減量化目標は達成できていないが、ごみ排出抑制やリサイクルの促進という目的は果している。		
これまでの課題及び今後の方向性	分別不良により回収せず残しておくごみが多数あることや、スプレー缶等によるパッカー車の火災事故を防止するため、継続して分別啓発を推進していく。 また、ごみ排出量と収集運搬経費との関係について、効率的かつ適正な内容となるよう調査検討する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 他事業を統合	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 (統合事業名:)	<input type="checkbox"/> 予算拡充)	<input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合	(統合先事業名:)
--------	---	---	------------------------------------	--	------------

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性						
事業名	廃棄物処理施設等運転管理委託事業					
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課	所属長	井上 和成		
会計情報	事業コード	540172	款	04 衛生費	項	02 清掃費
					目	02 じん芥処理費
	会計	01 一般会計		決算付属資料	162	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する		
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法、ダイオキシン特別措置法					
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合					
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、水処理施設運転維持・管理事業					

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	環境パーク内のごみ焼却施設及びリサイクルプラザ・埋立処分場水処理施設(環境パーク・梅原・大油子・三河)の適正な運転管理を実施することにより、搬入された可燃・不燃ごみ及び資源ごみ等の焼却処理、資源化及び減量化を行なうとともに、市民の衛生的かつ効率的な処理を行い、回収資源の還元による省資源化と廃棄物の減量及び埋立処分場の延命化を図る。		
対象者	全市民	対象者数	77,122
		単位あたりコスト	1.8
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()		
委託先・実施主体等	株式会社ファノバ (令和2年2月26日社名変更【旧社名 株式会社タカダ】)		
事業概要 (簡条書き)	・焼却施設、リサイクルプラザ、水処理施設(環境パーク及び旧三町)の運転管理を委託し、業者のもっている専門的な知識を生かして、安定した維持管理を今後も行う。 ・3カ年の長期継続契約とすることで、経費節減効果もある。		
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	委託料	139,175	ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及び市内4か所の埋立処分場施設の運転、点検管理

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	127,593	148,665	142,560	145,002				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	127,593	148,665	142,560	145,002					
予算財源内訳	① 一般財源	40,358	39,974	36,638	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	87,235	108,691	105,922	145,002				
決算情報	① 流充用額	0	△ 4,082	0	0				
	② 配当予算	127,593	144,583	0	0				
	③ 執行額	127,440	139,175	0	0				
	④ 執行率	99.9%	96.3%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.09/0	0.05 / 0.00	0.05 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	720	400	400	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	128,160	139,575	400						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	69,587	決算付属資料	14	頁
	特財名称	産業廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	69,587	決算付属資料	14	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下	協定値以下	協定値以下	/	協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	廃棄物処理量	t	23,206/ 18,555	22,708/ 17,436	24,689 / 16,457	/	完全処理
	単位あたりコスト		5.50	5.60	5.64	/	
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定を遵守することにより市民生活の安全安心を確保する。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	・法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な修繕を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図る。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアする。 ・活動実績はごみ処理量。 ・有効な技術等を常に研究している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の安全、適切な維持管理を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な「廃棄物処理」が行なえた。ごみ処理の過程で発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。		
これまでの課題及び今後の方向性	廃棄物処理を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	福知山市廃棄物処理施設の安全かつ安定した稼働と適正かつ継続的な施設管理を3か年の長期継続契約として業務委託を行う。 ○令和3年度:3年目

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	リサイクル関連事業												
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課					所属長	井上 和成					
会計情報	事業コード	540194	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算付属資料	162	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する									
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画							
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	再生資源物のリサイクル化を促進し、ごみの減量化を図る。 ごみ処理過程での火災や爆発事故を防止する。								
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	1.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	(公社)福知山市シルバー人材センター・(福)ふくちやま福祉会・(福)みつみ福祉会・(株)アクアテック・福知山環境事業協同組合								
事業概要 (箇条書き)	リサイクルプラザに搬入された資源ごみをリサイクル事業者の引き取り条件に適合させるための中間処理を行う業務を委託する。また、それに関する施設や作業用機械等の維持管理を行う。 リサイクルプラザに搬入された不燃ごみを破砕処理する前に、スプレー缶やガスライター等の危険物や小型家電を手選別により除去・分別する業務を委託する。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	旅費	23	普通旅費						
	需用費	1,459	消耗品、燃料代等						
	役務費	371	作業用車両点検						
	委託料	79,994	リサイクル関連業務委託						
使用料及び賃借料他	2,624	処理機械等リース料							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	70,389	85,568	86,084	89,080				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	70,389	85,568	86,084	89,080					
予算財源内訳	① 一般財源	44,699	58,388	59,447	63,819				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	25,690	27,180	26,637	25,261				
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0				
	② 配当予算	70,389	85,568	0	0				
	③ 執行額	70,135	84,470	0	0				
	④ 執行率	99.6%	98.7%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.32/0	0.49 / 0.00	0.49 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	2,560	3,920	3,920	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	72,695	88,390	3,920						

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	空き缶	種類	物品売払収入	実績金額	11,359	決算付属資料	34	頁
	特財名称	有償入札抛出金	種類	雑入	実績金額	10,087	決算付属資料	48	頁
	特財名称	金属くず	種類	物品売払収入	実績金額	2,263	決算付属資料	34	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	リサイクル率	%	17.5 / 20.0	17.3 / 22.6	16.4 / 25.3	/ 26.0	26.0		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	リサイクル量(中間処理分)	t	2,653 / 2,394	2,541 / 2,346	2,477 / 2,298	/ 2,254	2,254		
	単位あたりコスト		28.92	27.60	34.10				
	単位あたりコスト		/	/	/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・資源ごみのリサイクル化を促進することは、市民のごみ分別意識を高め、埋立処分場の延命化につながるため、必要性が高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	・技能と経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	・成果目標については「未来創造福知山」基本計画及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>一般廃棄物処理基本計画で示しているリサイクル率の目標を達成するために、ごみの減量化及び分別排出の精度を高める啓発に努め、基本計画のリサイクル化施策の実行を促進させる必要がある。 不燃ごみに混入したスプレー缶やライター等による小規模な引火が回避できていない状況である。しかし、大規模な火災や人身事故が発生していないことは評価できる。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>リサイクル量と経費との関係について、効率的かつ適正な内容となるよう調査検討する必要がある。 発火事故が毎年発生している。処理時間内に効率的に選別作業を行い、安全を確保するには、家庭での正しい分別排出により危険ごみが適正に出されることが最も重要であり、市民への分別啓発の推進や収集業務中での排除等、広い範囲で対策方法を調査検討する。</p>		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 他事業を統合	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 (統合事業名:)	<input type="checkbox"/> 予算拡充)	<input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---	---	------------------------------------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性						
事業名	第1期・第2期処分場埋立整備事業					
事業担当	所属	市民総務部 生活環境課			所属長	井上 和成
会計情報	事業コード	540123	款	04 衛生費	項	02 清掃費
					目	02 じん芥処理費
					会計	01 一般会計
					決算付属資料	頁
施策体系	施策コード	040503	施策名	リサイクルとごみ処理対策を推進する		
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和13年度	関連計画名	一般廃棄物処理基本計画、福知山市循環型社会形成推進地域計画【第2期】
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合					
関連事業						

II 事業基礎情報						
事業目的 (あるべき姿)	逼迫状態の不燃物埋立処分場において、第1期・第2期エリアの埋め立て量の拡大を図り、環境パーク全体の延命化を図る。					
対象者	全市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.0	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()					
委託先・実施主体等						
事業概要 (簡潔書き)	・第1期・第2期埋立処分場嵩上整備工事を進めている。 埋立面積4,500㎡、埋立量21万㎡拡大					
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容			

III 予算執行状況						
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)
予算情報	① 当初予算	119,023	0		10,000	179,350
	② 補正予算	0	0		0	0
	③ 繰越予算	0	0		0	0
		前年度繰越	0	0		0
	次年度繰越	0	0		0	0
小計(①～③)	119,023	0		10,000	179,350	
予算財源内訳	① 一般財源		0		2,500	11,469
	② 国支出金	39,007	0		0	44,666
	③ 府支出金	0	0		0	0
	④ 地方債	73,000	0		7,500	123,215
	⑤ その他特財	9,371	0		0	0
決算情報	① 流充用額	0	0		0	0
	② 配当予算	0	0		0	0
	③ 執行額	0	0		0	0
	④ 執行率					
人概工算	① 従事職員数 (定員外/嘱託職員)	0.03/0	0.00	/	0.00	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	240	0		0	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	240	0		0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料 頁
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料 頁
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料 頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	埋立増量	㎡	0 / 0	7万 / 7万	0 / 0	/ -	21万
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	単年当たり事業進捗率	%	5 / 5	8 / 7	0 / 0	/ 0	埋立完了
	単位あたりコスト		0.00	0.00		0.00	
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物の処理は市の責務であり、最終処分場の確保の必要性は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 新たな処分地の確保に比べ、現処分場の嵩上を行うことでコスト削減を図る。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標、活動目標については各年度の予定工事を実施し、段階的に埋立量の拡大を図っていくことを目標としている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価			
これまでの課題及び今後の方向性	<p>現在埋立している第3期処分場の残余量に余裕がある間に、第1期・第2期の埋立が再開できるよう、事業進捗を促進する必要がある。また、更なる延命化に向け、産業廃棄物の搬入規制や第4期埋立処分場整備計画を進めていく必要がある。</p>		

VI 他部署評価

事中事業評価			
事後事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---